

～持続可能な運営に必要なノウハウを学ぼう～

いよいよ本番！

千葉県NPO会議
2010

START

NPOの 収益モデルを探る！

主催：ちはNPO協議会/千葉県補助事業
後援：狛内市町制（申請中）

NPOの活動は、お金になりにくい活動が多いですが、だからこそ、持続可能な運営に必要な収益（ビジネスモデル）が必要です。具体的な事例から活動のヒントを探ります！



大型団地の中にある、 生協店舗跡地を再生！

～みんなが生きがいをもって、元気に暮らせるまちづくり～

塚越 教子さん NPO 法人くらし協同館なかよし 理事長

大型団地の中にある「くらし協同館なかよし」は、2005年に生協店舗が閉店した跡地につくられた、高齢者から子育て世代みんなに役立つ生活空間。生鮮食品の販売から、食事や喫茶サロン、健康講座から、コンサート、子育て支援、生活サポートなど、広範囲にわたる事業を採算をとりながら経営。複合的な場の活用と運営のしくみについて伺います。

【第1部】

基調講演



【第2部】

分科会

※詳細は裏面参照

働く場を協同で創る

～ワーカーズコレクティブ



都会から1,000人集めるコツ

～農業体験の運営と環境保全

ボランティアから就労へ

～私たちの子育て支援



身近な自然の新たな価値化！

～南房総・たてやま海辺のエコツーリズム

私募債という資金調達方法

～どうしてますか？寄付集め



5つのモデル



技あり！

日時：11月27日(土) 14:00~17:00

会場：きぼーる (千葉市中央区中央 4-5-1)

参加費：500円(当日支払) *定員 100名

【プログラム】

14:00 ~ 14:15 開催挨拶

14:15 ~ 15:00 基調講演

15:00 ~ 16:20 分科会での意見交換

16:40 ~ 17:00 全体会

参加したい分科会を1つお選びください。各分科会には、ゲスト（事例紹介者）とコーディネーターが一人ずつ参加しています。事例紹介後は、参加者同士の情報交換の場としてご活用ください。

「働く場」を協同で創る ～ワーカーズコレクティブ

1

誰かに雇われるのではなく働く者自身が出資し合い、それぞれが事業主のひとりとして対等に働く共同体をワーカーズ・コレクティブといいます。この手法で市民が働く場をつくり、地域に必要な事業を起こし、地域の課題解決をビジネス手法で取り組む市民事業、社会的企業の事例をもとに話合います。野田市で空き店舗を活用したコミュニティカフェ「紙ふうせん」を開店して5年、地域でどのように展開されているのかを報告します。

ワーカーズ・コレクティブ紙ふうせん代表 宮野洋子氏

NPO法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ代表理事 牧野昌子氏

ボランティアから就労へ ～私たちの子育て支援

3

「子育てサロン」と呼ばれるような、お母さんと赤ちゃんのための交流・相談スペースは、各地にあります。松戸子育てさぼーとハーモニーは、子育て広場のボランティア養成講座で知り合った仲間とNPO法人を立ち上げ、実績を積み、今では、松戸市からの委託を受け、市内3か所で子育てサロンや一時預かり事業を展開する他、独自に子育ての情報サイト「まつどあ」を運営中。当初ボランティアだったメンバーが、お給料をもらって活動ができるようになるまでのお話をお伺いします。

NPO法人松戸子育てさぼーとハーモニー理事長 荒久美子氏

NPO法人アフタースクール代表 桑野秀男氏

私募債という資金調達方法 ～どうしてますか？寄付集め

5

地域で活動するNPOが事業/活動を継続させるためには、多くの市民の理解と支援が必要ですが、時には資金調達に困ることもあるかと思えます。そんな時、私募債とは、利息や償還期限、債権の発行金額が自由に設定できる他、借入と比較した場合、担保や保証人が不要だったり、NPOにとっては資金調達のひとつの手段であり、支援者にとっては一つの協力手段となります。今回は、実際に私募債を発行して事業を立ち上げた、たすけあいの会ふきのとうの國生さんにお話を伺います。

NPO法人たすけあいの会ふきのとう副代表 國生美南子氏

NPO法人せつげんの街代表 山部佳子氏

都会から1,000人集めるコツ ～農業体験の運営と環境保全

2

全国のお米農家からこだわりのお米をお取り寄せできる通販サイト「おこめナビ」の運営や、「農業体験」で年間1,000人を集めているNPO法人TINA。今回は「農業体験」の企画・責任者である吉岡隆幸さんに、多くのNPOがイベントやセミナーで集客に苦戦する中、どうしたらこれだけの人数を集め、地域活性や環境保全も含めた収益モデルにしているのかを、何から何までお話を伺います。脱サラした若干28歳の吉岡さんからは、若者がNPOで自立していくためのヒントもきっと見つかるはず！

NPO法人TINA いなか日記事業部ディレクター 吉岡隆幸氏

NPO法人コミュニティワークス理事長 筒井啓介氏

身近な自然の新たな価値化！ ～南房総・たてやま海辺のエコツーリズム

4

首都圏から遠くない南房総・館山エリアは、黒潮の影響を受け、変化に富んだ31.5kmの海岸線を有し、北限域のサンゴに代表される豊かな海辺の自然資源が存在します。そんな身近で貴重な地域の自然資源を見極め、浜辺に落ちている漂着物などを拾い集め調べたりする“ビーチコーミング”を企画したり、貴重な自然体験や環境教育をプログラム化したエコツーリズムが人気を集めています。新しい地域の価値を、地域連携を柱に育て、持続的に様々な形で活動している事例をご紹介します。

NPO法人たてやま・海辺の鑑定団理事長 竹内聖一氏

NPO法人千葉まちづくりサポートセンター副代表 栗原裕治氏

INFORMATION

会場案内
きぼーる

【駅から徒歩の場合】

JR千葉駅徒歩15分 / 京成千葉中央駅徒歩5分 / 千葉モノレール霞川公園駅徒歩4分

【バスでお越しの場合（千葉駅より）】

1番「大宮団地」行 or 7番「大学病院・南矢作」行 → 中央三丁目下車（当バス停前）

INFORMATION

申込み
問合せ

必要事項を記入し、メールまたはFAXにてお申し込みください。 ※申込締切 11/19(金)

①参加者名 ②所属 ③住所 ④TEL ⑤メール ⑥参加したい分科会の番号

Mail: mail@npo-scc.org FAX: 04-7168-8611 TEL: 04-7168-8600

